２０２６年度以降のカリキュラムマップ（文学部日本文学科）

文学部日本文学科 大学全体のDP		学部学科DP番号	科目区分等 DP項目	基幹科目						展開科目		実践科目	
				ゼミ科目（除卒論）	卒業論文	基礎科目	日本語史・日本文学史科目	日本語学科目	日本文学科目	日本探究科目	現代日本科目	ワークショップ科目	プロジェクト科目
DP1【専門分野の知識・技能】	（各学科、各専攻の）専門分野に関する知識・技能を修得している。	**DP1-1**	**日本文学科の専門分野に関する知識・技能を修得している。**	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○
		DP1-2	日本語学研究における基本的な知識と研究方法を修得している。	○	○	○	○	◎			○		
		DP1-3	日本文学研究における基本的な知識と研究方法を修得している。	○	○	○	○		◎		○		
		DP1-4	日本人及び日本文化についての幅広く体系的な知識を修得している。		○					◎	○		
DP2【教養の修得】（広い視野での思考・判断）	人文科学、社会科学、自然科学及びこれらにまたがる学際的な分野に関する基礎的な知識を修得し、広い視野で思考・判断を行うことができる。	**DP2-1**	**人文科学、社会科学、自然科学及びこれらにまたがる学際的な分野に関する基礎的な知識を修得し、広い視野で思考・判断を行うことができる。**	○	○					○	○	○	○
		DP2-2	日本語及び日本文学に関し、学科教育の基盤をなす諸学問分野の視点を組み合わせ、必要に応じさらに幅広い分野の知見を加えて、学際的かつ総合的に理解する力を備えている。	○	○					◎	◎	○	○
DP3【課題の発見と解決】（情報の調査収集＋分析・解釈＋論理的思考）	課題の本質を発見するために必要な情報（文献、統計等を含む）を調査収集し、それらを的確に解釈・分析し、課題の解決に向けて論理的に思考する能力を身に付けている。	**DP3-1**	**課題の本質を発見するために必要な情報（文献、統計等を含む）を調査収集し、それらを的確に解釈・分析し、課題の解決に向けて論理的に思考する能力を身に付けている。**	◎	◎							○	◎
		DP3-2	書籍、雑誌、新聞、インターネット等の多様なメディアにおいて、取得できる知見やデータの所在、種類等を熟知し、必要なときに必要な情報を入手することができる。	○	○							○	○
		DP3-3	日本語学あるいは日本文学の諸問題に関して、過去の文献等も含む様々な資料から幅広く情報を調査収集し、それらを分析しつつ、的確でかつ論理的な考察を行うことができる。	◎	◎							○	○
DP4【表現力、発信力】	自分の意見や考えを、外に向けて的確かつ明瞭に発信できる豊かな表現力を身に付けている。	**DP4-1**	**自分の意見や考えを、外に向けて的確かつ味わい深く発信できる豊かな表現力を身に付けている。**	◎	◎							◎	◎
		DP4-2	日本語学及び日本文学に関して、一般の人にわかりやすく説明できる。	○	○								○
		DP4-3	日本語学及び日本文学に関する分析を、わかりやすく文章や図表にまとめることができる。	○	○								
DP5【多様な人々との協働】（コミュニケーション＋協調性＋チームワーク）	多様な人々と協働して課題解決に取り組んだ経験を通じて、多様な価値観を受容し、協調性やコミュニケーション力を身に付け、チームの中で自分の役割を的確に果たすことができる。	**DP5-1**	**多様な人々と協働して課題解決に取り組んだ経験を通じて、多様な価値観を受容し、協調性やコミュニケーション力を身に付け、チームの中で自分の役割を的確に果たすことができる。**	◎								◎	◎
DP6【自発性、積極性】	学びで獲得した知識・技能を、様々な活動（正課・正課外や学内・学外を問わず）において自発的・積極的に活用した経験を有している。	**DP6-1**	**学びで獲得した知識・技能を、様々な活動（正課・正課外や学内・学外を問わず）において自発的・積極的に活用した経験を有している。**	○								◎	◎